



しよりしせつ^{はたら}で働くおじさんのお話

しよりしせつは、一日中休みなくごみをもやしています。仕事は、8時間ずつ交たいでしています。一年間で、休むのはお正月とおぼんの3～4日ぐらいです。

わたしたちの仕事で、こまることは、もえるごみの中に、もえないごみや、きけんなものが入っていることです。それをもやすと、^{きかい}機械がこしょうすることがあるからです。

また、どんどんゴミがふえてきて、このしせつでしよりしきれなくなる^{しんばい}心配が出てきたので磐梯町にあたらしい最終しよ分場をつくりました。ゴミをもやしたあとのはいや、もえないゴミは最終しよ分場に運ばれてうめ立てられています。その土地も予定より早くいっばいになってしまうかもしれません。

ゴミを少なくし、きまりを守って出してください。

このままゴミがふえつづけると、ゴ ^{ごみ}しよりにかかるお金

ミのしまつにかかるお金も年々多くなり、町にとっても大きなふたんになります。まだ使えるものは大切に使ったり、古新聞、^{だん}段ボール、かんなどはリサイクルをしたりしてもう一度使うようにしていきたいものです。

ふだんの生活の中で、できるだけゴミをへらすように気をつけていくことが大切です。

